

2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:研究者単位】

No.174	<a href="#">令和8年度 長寿科学研究開発事業</a>	
機関名	<a href="#">国立研究開発法人 日本医療研究開発機構</a>	
募集締切 (公募機関)	2026年2月12日(木) 17時00分【厳守】	
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年2月5日(木)
応募方法	e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。	
所属研究機関の承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要	
概要	<p><b>●事業の方向性</b>            日本は2040年を見据え、増加し続ける高齢者人口とともに生産年齢人口が急減する局面を迎えようとしています。            また、世帯構成の変化も顕著であり、独居高齢者の増加も懸念されています。            来たる社会環境の中で、老いや高齢者特有の疾患などを抱えつつも、高齢者がその人らしい生活を送るために、適切な医療と介護による支援が必要です。一方で、今後、医療と介護人材の確保がさらに難しくなることが予想されます。            そのため、限られた人材や資源で効率的かつ質が担保された医療と介護の提供と、介護を必要とする状態の予防に国民が自ら取り組める簡易な技術、手法及び重度化を防止する方法などの研究開発が求められています。</p> <p><b>●事業の目標</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>高齢者に特有の疾患・病態・徵候（例：フレイル、サルコペニア等、以下「疾患等」という。）に着目し、老年医学の観点から健康寿命延伸に寄与する予防手法の開発を目標としています。</li> <li>加齢に伴う身体機能の低下や日常的に高頻度で遭遇する疾患等により介護を要する状態であっても、生活の質の維持、向上が図れるケアの手法や評価方法の開発を目標としています。</li> <li>質の高い医療・介護サービスが普遍的に提供できる社会基盤の整備に貢献する研究成果の創出を目標としています。</li> <li>高齢者の生活に直結する研究成果を産出し、研究成果の社会実装の推進を目標としています。</li> </ol> <p><b>●公募内容</b>            国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）では、以下の公募を行います。            公募研究開発課題の詳細は公募要領を参照してください。</p> <p>1 介護予防や重度化防止に資するAI活用フレイル検出・評価アルゴリズムの開発</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。